



四国森林管理局

徳島森林管理署 とくしま通信

カズラ橋の苗木作りを行いました

三好市西祖谷のかずら橋に使用されるかずらは年々減少しているため「祖谷のかずら橋架け替え資材確保実行委員会」の主催により、7月18日かずらの苗木作りを地元様生小学生及び吾橋小学生の4名と、西祖谷中学生の11人による挿し穂の苗木作りを行いました。中学生は小学生に植え付け方を教え、準備された約350本の挿し穂は30分程ですべて植え付けられました。

植え付けされた差し穂は3～5年後に、小島国有林内の苗畑地に植え換えられます。貴重な文化財を後世に伝えられるよう、徳島森林管理署はシラクチカズラの資源確保と地域の振興に向けた取組を進めてまいります。



谷口委員会長の挨拶



小学生に植え方を教えます



挿し穂作業が終了しました



参加者全員で記念撮影



署長挨拶



測量起点箇所での注意事項説明



コンパス測量の現地実習



併合誤差確認中

とくしま林業アカデミーで講座を行いました

徳島署と四国森林管理局では、平成30年3月四国森林管理局、徳島県、徳島県森林づくり推進機構との間で締結した人材育成連携協定に基づき、7月22日「とくしま林業アカデミー」第4期生15名の学生を対象に「コンパス測量(出前講座)」を行いました。

降雨のため測量を一時中断しなければならない事態が発生し悪戦苦闘しながらの測量作業となりましたが、各班(4班)とも求められた成果を出すことができました。

今後、8月29日に「ドローン飛行操作について」また、9月24日に「ドローン自動操作及びオルソ画像などへの利用」を予定しています。徳島森林管理署では、引き続き人材育成のため積極的に支援してまいります。

子供たちへの森林環境教育を行いました

7月23日徳島市立鮎喰児童館、8月1日徳島市立応神児童館、8月7日佐古学童保育クラブにおいて小学生を対象とした森林環境教育を行いました。

はじめに、自然を大切にしたい気持ちを持ってもらう事を目的として、森林の役割についての話(地球温暖化と昆虫、木を五感で感じよう)をして、話の途中で実際に木や葉に触れてもらい手触りや香りを感じてもらいました。

その後、お待ちかねの木工作成(写真立て・鉛筆立て)では、子供たちはそれぞれに枝や木の実、端材も上手に使いながら思い思いの作品を作っていました。

今後もこのような森林環境教育を通じ、森林環境への理解を深めるきっかけとなる取組を積極的に行なってまいります。



職員の話聞く児童



木や葉に触れてみる



思い思いに作品作り



いろいろな作品が完成



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230 / FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林